

三菱重工

ガスヒートポンプエアコン

取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■リモコンスイッチのなまえと働き	3
■ご使用方法	
〈ワイヤードリモコン〉	
運転のしかた	5
現在時刻の合わせ方	6
切／入タイマーの使い方	6
プログラムタイマーの使い方	7
風向調節のしかた	7
フィルタ自動昇降のしかた	8
快適にお使いいただくために	8
〈ワイヤレスリモコン〉	
運転のしかた	9
現在時刻の合わせ方	10
切タイマーの使い方	10
入タイマーの使い方	11
プログラムタイマーの使い方	11
風向調節のしかた	11
フィルタ自動昇降のしかた	12
快適にお使いいただくために	12
■じょうずな使い方	
お手入れのしかた	13
■故障かな？	15
点検表示、フィルタサインについて	16
バックアップスイッチの使い方	17
暖房準備について	17
■お知らせ	
停電補償について	17
温度設定固定について	17
運転範囲	17
据え付け・移設・点検整備について	17
電気ヒータの取り付けに際して	18
定期点検について	18
保証とアフターサービスについて	18

- 天井埋込形コンパクト (GHTC)
- 天井埋込形 (GHT, GHTV)
- 2方向吹出し天井埋込形 (GHTW)
- 1方向吹出し天井埋込形 (GHTS)
- 天埋カセテリア形 (GHR)
- 高静圧ダクト形 (GHU)
- 中静圧ダクト形 (GHUM)
- 天吊形 (GHE, GHEN)
- 壁掛形 (GHK)
- 床置形 (GHFS)
- 床置形ローボーイタイプ(露出形) (GHFL)
- 床置形ローボーイタイプ(隠蔽形) (GHFU)
- 天吊耐油形 (GHES)
- 床置直吹形 (GHF)
- 床置ダクト形 (GHF-T)
- 床置形システムパッケージ (GHWU)
- アンダーフロア (GAU)
- 給気処理ユニット (GHU-HF)
- 直膨コイル付天埋形外気処理ユニット (GAF-DRD)
- 直膨コイル付縦形外気処理ユニット (GAF-DRTD)

このたびは三菱重工ガスヒートポンプエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたとききっとお役にたちます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分されていますが、誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「⚠警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 本文中に使われる“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従い、行ってください。		必ずアース線工事を行ってください。
---	---------------	---	------------------	---	-------------------

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠警告

据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

空気清浄機、加湿器、電気ヒータなどの別売品は、必ず、当社指定の製品を使用してください。また、取り付けは専門業者に依頼してください。
ご自分で取り付けをされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

室外ユニットの排気ガストレン管を室内ユニットドレン管と共用しないでください。
排気ガスが建物内に入り、中毒などの原因になります。

室外ユニットに表示されている燃料ガス種以外の燃料ガスは使用しないでください。
ガス種が異なると、燃焼不良による一酸化炭素中毒の原因になります。

小部屋へ据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策が必要です。限界濃度を超えない対策については、お買い上げの販売店と相談して行ってください。万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。また、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒が漏れた場合、火気の使用を中止し、部屋の換気をしてください。

燃料ガス配管の接続工事は必ず免許を持った方が行ってください。
接続工事に不備があると、ガス漏れ事故の原因になります。

電源はエアコン専用の回路を設けてください。
他の器具と併用した場合、ブレーカー落ちによる2次被害の原因になります。

⚠注意

定格電源、ブレーカー容量を確認してください。

アース工事を行ってください。
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

可燃性ガスの流入、滞留、発生のおそれのある場所への設置は行わないでください。
万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

室内ユニットのドレン配管は、確実に排水するように施工してください。
配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。

強風の影響を受けやすい地域では、転倒防止工事を行ってください。
室外ユニットの転倒につながり、ケガの原因になることがあります。

エアコンの重量に十分に耐えられる場所に確実に設置してください。
据え付けに不備があるとユニットの転倒・落下につながり、ケガの原因になることがあります。

建物の配管貫通部の施行に際して、雨水などが侵入しないよう確実に施工してください。
雨水などの浸入により家具等の汚損のおそれがあります。

室外ユニットを屋上に設置する場合、排気ガストレン水は雨水排出口に排出してください。
コンクリート等の汚損の原因になることがあります。

使用上の注意事項

⚠警告

室外ユニットの排気ガスが室内に入らないようにしてください。
排気ガスが室内に入ると中毒などの原因になります。

室外ユニットのエンジン吸気口、排気口、ドレン口をふさがないでください。
ふさがれていると、燃焼不良による一酸化炭素中毒の原因になります。

室外ユニットのパネルを取り外さないでください。
やけどやケガの原因になります。

室外ユニットから排出される排気ガストレン水は高温ですので触れないでください。
やけどの原因になります。

長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎないようにしてください。
体調悪化や健康障害の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になります。

洪水、台風など天災でエアコンが水没した時は、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転をすると、故障や感電、火災などの原因になります。

室外ユニットの送風機が停止していても急に運転することがありますので、指や棒などを入れないでください。
ケガの原因になります。

室外ユニットの排気口は高温ですので触れないでください。
やけどの原因になります。

万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。また、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒が漏れた場合、火気の使用を中止し、部屋の換気をしてください。

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しないでください。
食品の品質低下などの原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸欠事故の原因になることがあります。

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

長期使用で据付台などが傷んでいないか注意してください。
傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながりケガの原因になることがあります。

動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

排気ガスは、周囲に影響を与えないところで、必ず大気開放としてください。排水桝、溝等には絶対に排出しないでください。
排気ガスが室内に流入すると、中毒の原因になることがあります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。
針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。

△ 注意

エアコンの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。



室外ユニットのエンジンルームのカバー類を外さないでください。
内部には回転部、高温部、高電圧部があり、ケガの原因になる事があります。



ユニットの上に花瓶など水の入った容器を載せないでください。
ユニットの内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。



可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたりエアコンに直接吹きかけないでください。
発火の原因になることがあります。



吹出グリルを外して使用しないでください。
ケガの原因になることがあります。



電源スイッチによるエアコンの運転や停止をしないでください。
火災や水漏れの原因になることがあります。また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。



スイングルーバが動いているときなどは吹出口に手を触れないでください。
ケガの原因になることがあります。



リモコン線を引っ張らないでください。
心線の一部が断線して漏電の原因になることがあります。



室内ユニット及びリモコンの近くで湯沸器等の器具を使用しないでください。
蒸気が発生する器具を近くで使用しますと、冷房運転時水滴が落ちたり、漏電・短絡の原因になることがあります。



■ 清掃時の注意事項

△ 注意

掃除をするときは必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。



エアコンを水洗いしないでください。
感電の原因になることがあります。



室内ユニットのエアフィルタを取り外す際は、転倒したり、目に埃などがはいるように注意してください。
落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。



■ 異常時の販売店への連絡事項

△ 注意

室外ユニットの燃料ガスが漏れているときは、運転を停止し、ガスの元栓を閉めて、至急販売店にご連絡ください。
漏れたままにしておくと、火災や中毒などの原因になります。



冷媒ガスが漏れているときは、運転を停止して販売店にご連絡ください。
漏れたままにしておくと、酸欠事故の原因になります。



異常臭（こげ臭い、ガス臭い等）、異常音、異常振動があるときは、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店等にご連絡ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災等の原因になります。



■ シーズン前、シーズン後の注意事項

△ 注意

アース線が外れていないか使用シーズン前後に確認してください。
アースが不完全の場合、感電の原因になることがあります。



長期使用で据付台などが傷んでいないか注意してください。
傷んだ状態で放置するとユニットの落下や転倒につながり、ケガの原因になることがあります。



■ ラクリーナパネル使用上の注意事項

△ 注意

操作をするときは、吸込グリル動作範囲内に人がいないこと、物が無いことを確認のうえ行ってください。
吸込グリルがあたるとケガをしたり、物が破損する原因になることがあります。



吸込グリル動作中に吸込グリルやワイヤなどに触れないでください。
吸込グリルがぶつかったり、ワイヤが巻きついたりして、ケガの原因になることがあります。



ワイヤは折り曲げたり、タバコなどの火に触れないでください。
ワイヤ断線により、吸込グリルやエアフィルタが落下し、ケガの原因になることがあります。



■ 移設・修理時の注意事項

△ 警告

改修は絶対にしないでください。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。



エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると排気ガスの建物内流入による中毒や水漏れ、感電、火災などの原因になります。



リモコンスイッチのなまえと働き

ワイヤードリモコン

- ・下図はラクリーナパネル用リモコンを示します。
- ・下図はカバーを開けた状態を示します。また、液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。

カバーはつまみを手前に引くと下に開きます。

フィルタサイン

この表示が出たらエアフィルタの掃除をしてください。

⇨ 13, 16 ページ

定期点検表示

この表示が点滅したらお買い上げの販売店に定期点検を依頼してください。

リモート表示

通常の個別リモコンで制御しているときに表示します。
(エアコン停止時も表示します)

センター表示

別売のセンターコンソールで制御しているときに表示します。

タイマー運転表示

タイマー運転の内容を表示します。
(エアコン停止中も表示します)

フィルタ自動昇降表示

(ラクリーナパネル用リモコンのみ)
フィルタ(吸込グリル)昇降時に表示します。

時刻表示/室内ユニット№表示

設定温度表示

設定した温度を表示します。

風量表示

設定した風量を表示します。

フィルタ自動昇降スイッチ

(ラクリーナパネル用リモコンの場合)
フィルタ(吸込グリル)を自動昇降させるためのスイッチです。

⇨ 8 ページ

フィルタリセットスイッチ

(ラクリーナパネル用リモコン以外)
フィルタサイン表示をリセット(消去)するためのスイッチです。(エアフィルタの掃除をしてから押してください)

点検スイッチ

サービス時に使用するスイッチです。

タイマースイッチ

タイマー運転の内容を選択するスイッチです。

セットスイッチ

タイマー時刻をセットするためのスイッチです。

カバー

運転モード表示

選択した運転モードを表示します。

暖房準備表示

⇨ 17 ページ

運転・点検表示灯

運転中：緑色点灯
異常時：赤色点滅

運転/停止スイッチ

エアコンの運転/停止を行うスイッチです。一度押すと「運転」もう一度押すと「停止」します。
(カバーを開けなくても操作できます)

吸込空気温度表示/

室外ユニット№表示

吸込空気温度が表示されます。

お知らせ

温度計等の数値と異なる場合がありますが異常ではありません。

オートスイング表示

スイングルーバの状態を表示します。

⇨ 7 ページ

モードスイッチ

運転モードの切換えを行うスイッチです。

風量スイッチ

風量を設定するスイッチです。

オートスイングスイッチ

スイングルーバを作動・停止させるスイッチです。

⇨ 7 ページ

温度設定・時間設定・吸込グリルスイッチ

お部屋の温度・タイマー時刻のセットおよび吸込グリルの昇降をさせるためのスイッチです。

⇨ 5～8 ページ

・ラクリーナパネル用リモコン以外は吸込グリルスイッチ機能はありません。

・オートスイングスイッチはGHR, GHU, GHUM, GHFL, GHFU, GHES, GHF, GHF-T, GHWU, GAU, GHU-HF, GAF-DRD, GAF-DRTDにはありません。

■床置形 (GHFS)

・液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。

フィルタサイン

この表示が出たらエアフィルタの掃除をしてください。

⇨ 13, 16 ページ

定期点検表示

この表示が点滅したらお買い上げの販売店に定期点検を依頼してください。

リモート表示

ユニットの操作部で制御しているときに表示します。
(エアコン停止中も表示します)

センター表示

別売のセンターコンソールで制御しているときに表示します。

タイマー運転表示

タイマー運転の内容を表示します。
(エアコン停止中も表示します)

セットスイッチ

タイマー時刻をセットするためのスイッチです。

⇨ 6 ページ

タイマースイッチ

タイマー運転の内容を選択するスイッチです。

⇨ 6, 7 ページ

フィルタリセットスイッチ

フィルタサイン表示をリセット(消去)するためのスイッチです。
(エアフィルタの掃除をしてから押してください)

点検スイッチ

サービス時に使用するスイッチです。

温度設定・時間設定スイッチ

お部屋の温度・タイマー時刻をセットするためのスイッチです。

⇨ 5～7 ページ

運転モード表示

選択した運転モードを表示します。

暖房準備表示

⇨ 17 ページ

風量表示

設定した風量を表示します。

モードスイッチ

運転モードの切換えを行うスイッチです。

運転・点検表示灯

運転中：緑色点灯
異常時：赤色点滅

運転/停止スイッチ

エアコンの運転/停止を行うスイッチです。一度押すと「運転」もう一度押すと「停止」します。

吸込空気温度表示

吸込空気温度が表示されます。

お知らせ

温度計等の数値と異なる場合がありますが異常ではありません。

オートスイングスイッチ

スイングルーバを作動・停止させるスイッチです。

⇨ 7 ページ

風量スイッチ

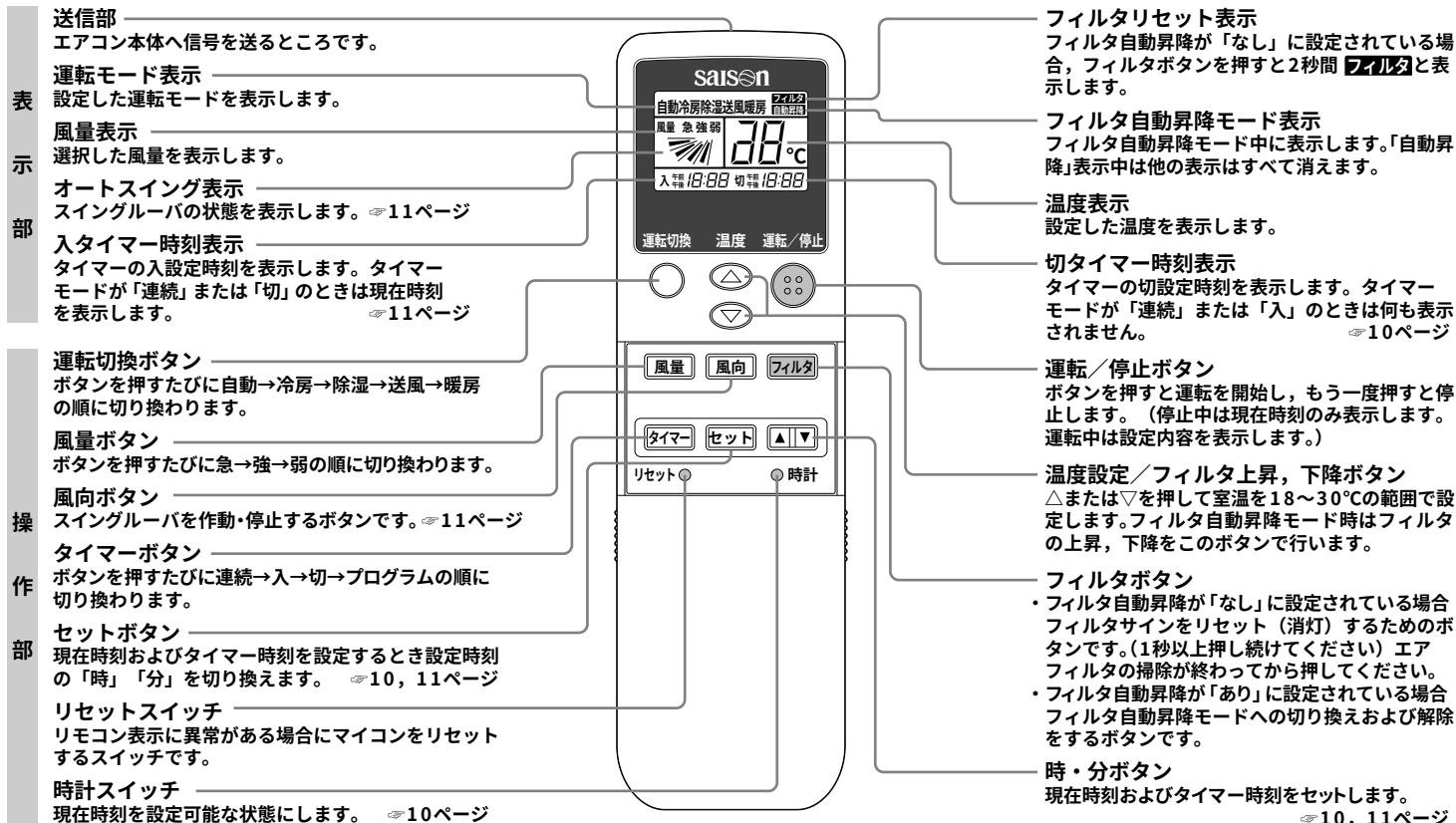
風量を設定するスイッチです。

設定温度表示

設定した温度を表示します。

ワイヤレスリモコン

・下図はカバーを開けた状態を示します。また、液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。



お願い リモコンの表示に異常がある場合は、リセットスイッチを押してください。

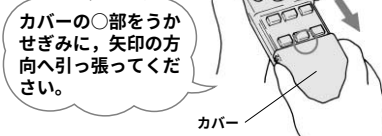
ワイヤレスリモコンの取り扱い方

電池の交換

次のようなときは電池切れです。新しい電池と交換してください。

- ・送信してもエアコン本体が受信表示をしないとき。
- ・表示部がうすくなったり、表示が出ないとき。

1 カバーをスライドして外す



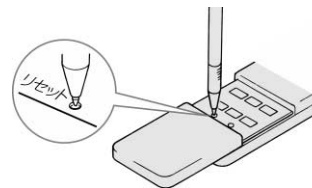
2 乾電池を交換する(単四・UM)



3 カバーを取り付ける

4 現在時刻を合わせる ⇨10ページ

■表示に異常があった場合はカバーを下げリセットスイッチをボールペンなどで押してください。



お願い

- ・古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。
- ・長期間ご使用にならないときは電池を取り出しておいてください。
- ・電池の寿命は約6ヵ月~1年です。(ご使用状況により異なります)
- ・電池には「使用推奨期限」が明示されていますがエアコンの製造年月により使用期間が短くなる場合があります。
- ・なお、この期限が過ぎた電池でも使用できることがあります。

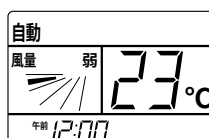
お知らせ

リモコンの設定が混信による誤動作を防ぐ“混信防止設定”に設定されている場合、電池を取り外しますと設定がキャンセルされます。混信防止設定で電池を取り外した時は混信防止設定への切り換えを行ってください。

混信防止設定方法

風向ボタンを押しながらリセットスイッチを押すか、風向ボタンを押しながら電池投入をすると設定が混信防止設定へ切り換わります。

電池を入れますと、各運転モードは右図のようにセットされます。10ページをご覧ください。10ページを閲覧になって現在時刻をセットしてください。(なお図は運転中を示しており、停止中は現在時刻のみ表示されます)



操作のしかた

ワイヤレスリモコンの各ボタン(「セット」「▼▲」ボタン以外)をエアコン本体の受信部に向けて押すと信号が送信され、正常に受信するとエアコン本体の運転表示灯が点滅表示します。

- ・フィルタ自動昇降モードのときは▽△ボタンで信号が送信されます。⇨12ページ

お願い

リモコンのボタン操作は、ゆっくりと確実に行ってください。

リモコンホルダのご利用について

リモコンホルダを利用すると壁や柱にリモコンを取り付けることができます。装着および取り出しはリモコンホルダの上部よりスライドさせて行ってください。

お願い

- 次のような場所へリモコンを置かないでください。
 - ・直射日光や強い照明があたる場所。
 - ・電気カーペットやストーブの近くなど温度の高くなる場所。
- エアコン本体のリモコン信号受信部に直射日光や強い照明の光があたっている場合は受信しないことがあります。この場合は日光を遮ったり照明を暗くしてください。
- リモコンとエアコン本体との間を遮らないでください。
- エアコンのワイヤレスリモコンを他のワイヤレスリモコン使用の機器(テレビ・ビデオ等)に向かって操作しないでください。
- リモコンはていねいに取り扱いってください。
- 長期間使わないときは電池を抜き出しておいてください。
- リモコンが見当たらないとき、または破損したときでもエアコン本体で運転できます。17ページ「バックアップスイッチの使い方」をご覧ください。

ご使用方法〈ワイヤードリモコン〉

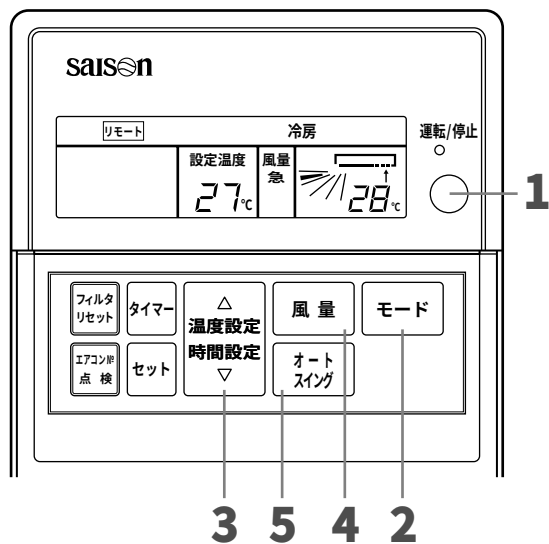
■ 運転のしかた

お願い シーズンの初めや長時間停止後に運転するときは、エアコンを保護するため運転開始の12時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。

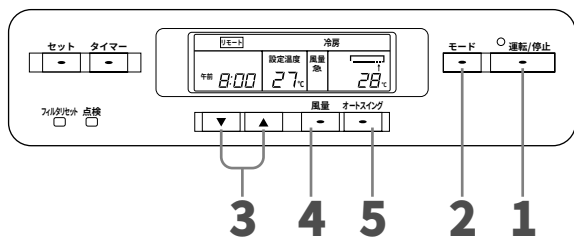
また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。

使用していない室内ユニットの電源スイッチも切らずに「ON」のままにしておいてください。

同一系統内の一部の室内ユニット電源をOFFにすると、その室内ユニットから水漏れ(ドレン水のオーバーフロー)が発生します。



・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



■ 室温セットのめやす

- 冷房……………26～28℃
- 除湿……………21～24℃
- 暖房……………22～24℃
- 送風……………室温セットは不要です

- ・運転モード・温度設定・風量は、停止中でも設定変更できます。停止中に操作しますと該当する表示部分が数秒間表示されます。
- ・リモコン操作から数秒後にエアコン本体の設定が変わります。
- ・毎日同じ条件(運転モード、設定温度、風量、オートスイング)で運転・停止を繰り返す場合は1の運転・停止操作だけでOK! リモコンには前に設定した条件が表示されます。

お知らせ

- ・温度設定スイッチを押して設定温度を上げ・下げしていくと運転が止まることがあります。これは温度調節器が働いたためであり、故障ではありません。
- ・冷房時(暖房時)、室温が設定温度以下(以上)でも快適な室温を保つため冷房(暖房)運転に入ることがありますが故障ではありません。
- ・冷暖フリーマルチHMTR4は運転中に運転モード(「冷房」→「暖房」または「暖房」→「冷房」)を切り換えますと、3分間風量が弱となります。
- ・除湿運転のときの風量は、室温に応じて自動的に強、弱、停止を繰り返します。風量スイッチによる風量の調節はできません。
- ・電源を入れて初めての運転のとき、室温が17℃以上のときは自動的に冷房運転を、室温が17℃未満のときは自動的に暖房運転を始めます。お好みに応じ運転モードや室温をセットしてください。
- ・自動運転の場合は、設定温度と室温との差に応じて「冷房」↔「暖房」を自動的に切り換え、室温を一定に保ちます。(冷暖フリーマルチHMTR4の場合)

1 運転/停止スイッチを押す

運転を開始します。

2 運転モードを選択する

モードスイッチにより自動→除湿→冷房→送風→暖房に切り換わります。

自動運転は冷暖フリーマルチHMTR4の場合のみ表示、選択できます。

3 温度設定スイッチを押す

▽または△を押して室温をセットしてください。

4 風量スイッチを押す

急↔強↔弱の順に切り換わります。

- ・除湿運転のときは自動設定となります。
- ・GHU, GHFS, GHES及びGHEP280は急↔弱の順に切り換わります。
- ・GHF, GHWU, GAU, GAF, GHU-HFには風量切換がありません。

5 オートスイングスイッチを押す

GHR, GHU, GHUM, GHFL, GHFU, GHES, GHF, GHF-T, GHWU, GAU, GHU-HF, GAF-DRD, GAF-DRTDにはオートスイングスイッチはありません。

効果的な停止位置 7ページ

- 自動運転のとき……………中間
- 冷房・除湿運転のとき……………水平
- 暖房運転のとき……………下向
- ・GHFSの場合は縦ルーバが左右に動きます。

停止 運転/停止スイッチを押す

お願い

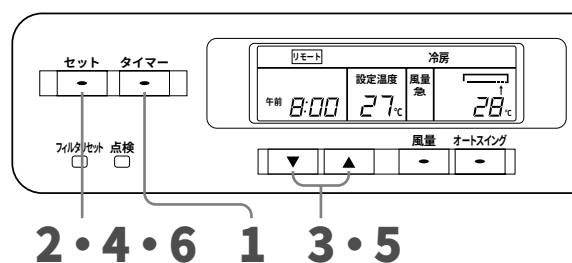
- ・冷房(除湿)、暖房運転を選択したとき、他の室内ユニットが異なった運転モードで運転している場合は選択した運転モードが点滅し、送風運転になります。運転モードを同一にしてください。(冷暖フリーマルチHMTR4は冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です)
- ・ひんぱんな「運転」「停止」をしないでください。
- ・リモコンスイッチを押すときは先のとがったものなどを使用しないでください。

■ 現在時刻の合わせ方

タイマーは、現在時刻を基準にセットされます。
時刻を正しく合わせてください。



・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



1 タイマースイッチを押す

→無 表 示→時刻表示→入タイマー→
プログラムタイマー←切タイマー←
の順に切り換わります。
「時刻表示」にしてください。

2 セットスイッチを押す

「午前」の表示が点滅します。
・現在時刻が午前であれば再度セットスイッチを押します。
・現在時刻が午後の場合は、時間設定スイッチを押すと午前の表示が午後に変わりますのでその後、再度セットスイッチを押します。

3 時間設定スイッチを押す

時間の部分が点滅しています。
▽または△を押して時間をセットします。

4 セットスイッチを押す

現在時刻の「時間」の設定が完了。

5 時間設定スイッチを押す

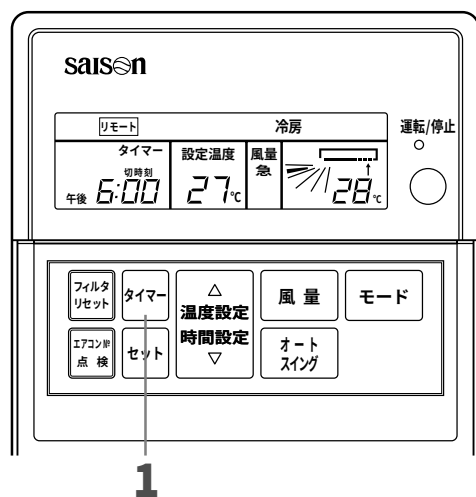
分の部分が点滅しています。
▽または△を押して時間をセットします。

6 セットスイッチを押す

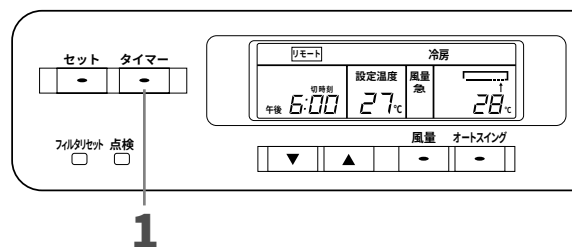
現在時刻の点滅が点灯に変わりセットが完了します。

■ 切／入タイマーの使い方

「切」タイマー：セット時刻に運転を停止します。
「入」タイマー：セット時刻に運転を開始します。



・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



1 タイマースイッチを押す

→無 表 示→時刻表示→入タイマー→
プログラムタイマー←切タイマー←
の順に切り換わります。
「切」または「入」にしてください。

2 タイマー時刻をセットします

運転を停止または開始したい時刻を上記2～6と同じ要領でセットしてください。

・セットした時刻になると運転を停止または開始し、タイマー表示は無表示になります。

お知らせ

- ・タイマー使用中でも、運転／停止スイッチにより運転／停止が行えます。
- ・オプションコントローラにより「センター」に変わった場合、タイマー運転は無効となります。

■ 時刻変更

時間設定スイッチとセットスイッチでご希望の時刻にセットしなおしてください。
今までのセット時刻が無効となり、変更した時点から新しい時刻でタイマー運転を始めます。

■ 解除

タイマー作動中に通常運転に切り換えたい場合は、タイマースイッチを押して、無表示または時刻表示にしてください。
タイマーは無効となり通常運転になります。

■ プログラムタイマーの使い方

プログラムタイマーは、切タイマーと入タイマーを組み合わせると1日2作動(切1回, 入1回の2作動)のタイマー運転ができます。一度プログラムタイマーをセットすると毎日同一時刻に運転・停止ができます。

1 切タイマーのセットをする

6ページ「切／入タイマーの使い方」1, 2の手順でセットしてください。

2 入タイマーのセットをする

6ページ「切／入タイマーの使い方」1, 2の手順でセットしてください。

3 タイマースイッチを押す

「プログラム」にセットしてください。

・プログラムタイマー運転を開始します。

お知らせ

- ・「入」と「切」のセット時刻を同一にすると毎日セットした時間での「切」タイマー運転となり切り忘れ防止になります。

■ 時刻変更および解除のしかた

➡ 6ページ

■ 風向調節のしかた

上下の調節

オートスイングスイッチで上下の風向調節ができます。(GHTC, GHT, GHTW, GHTS, GHE, GHKの場合)

スイングルーバを動かすときは

運転スイッチを押してから「オートスイング」スイッチを押してください。

- ・スイングルーバが上下に連続して動き、表示も動きます。

お知らせ

スイングルーバの動きと表示の動きは一致しません、異常ではありません。

特定の位置で固定したいときは

動いているオートスイング表示を見て固定したい位置に表示がきたとき「オートスイング」スイッチを押してください。

- ・オートスイング表示がその位置に停止し、続いてスイングルーバが停止し固定されます。

お知らせ

オートスイング表示はスイッチを押すと即時に停止し、スイングルーバは遅れて停止しますが、異常ではありません。(オートスイング表示と、エアコンのルーバ動作の速さは、同一ではありません)

お勧めの吹出位置 (固定の場合)

冷房・除湿	
暖房	

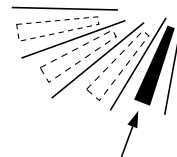
この位置で固定される場合は、縦ルーバを必ず左右に振ってください。
(GHTS, GHE, GHKの場合)

暖房準備中のスイングルーバの動き



水平位置

「暖房準備」の表示が出ているときは、スイングルーバは自動的に水平位置になります。
暖房準備が終わり通常の運転に切り換わるとスイングルーバの位置は設定位置に戻ります。



設定位置を表示

お願い

オートスイング付のパネルを使用の場合はスイングルーバを手で無理に動かしますと破損する場合がありますので、手では動かさないでください。

■ 床置形 (GHF, GHFS)

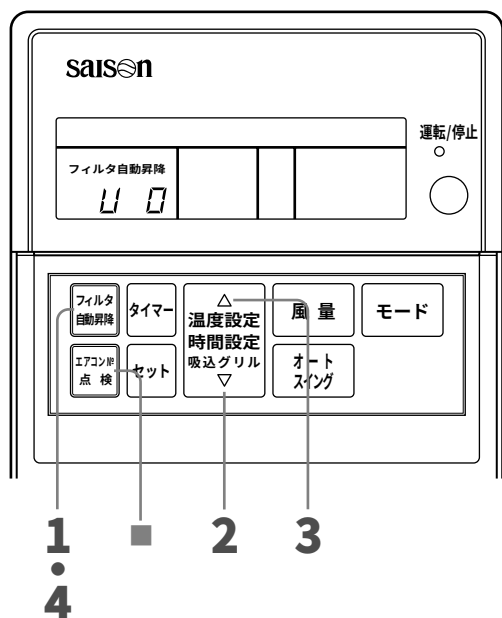
横ルーバを手で動かし、好みの位置に調節します。

左右の調節

- ・縦ルーバを手で動かし好みの位置に調節します。(GHTS, GHE, GHKの場合)
- ・操作スイッチ (オートスイングスイッチ) で行えます。(GHFSの場合)

■ フィルタ自動昇降のしかた〔ラクリーナパネル（フィルタ自動昇降付を使用の場合）〕

- △ **注意** 操作をするときは、吸込グリル動作範囲内に人がいないこと、物が無いことを確認のうえ行ってください。
吸込グリルがあたるとケガをしたり、物が破損する原因になることがあります。
- △ **注意** 吸込グリル動作中に、吸込グリルやワイヤなどに触れないでください。
吸込グリルがぶつかったり、ワイヤが巻きついたりしてケガの原因になることがあります。
- △ **注意** ワイヤは折り曲げたり、タバコなどの火に触れないでください。
ワイヤ断線により、吸込グリルやエアフィルタが落下し、ケガの原因になることがあります。



1 フィルタ自動昇降スイッチを押す

「フィルタ自動昇降」および「エアコン№」（ ～）を表示します。（左図の状態）

- ・エアコンが運転中の場合はエアコンの運転は自動的に停止します。

2 吸込グリルスイッチ▽を押す

吸込グリルが所定の位置まで下がって自動的に停止します。
下降途中で止めるときは、△を押してください。

- ・エアフィルタを掃除してください。

⇒ 13ページ

3 吸込グリルスイッチ△を押す

吸込グリルが一旦パネルに収納されたあと3回上下に動いて収納位置の補正をしてから停止します。
上昇途中で止めるときは、▽を押してください。

4 フィルタ自動昇降スイッチを押す

停止中の表示に戻ります。

お願い

- ・停止中に吸込グリルを無理に引き下げないでください。モーターやワイヤ破損の原因になることがあります。
- ・暖房時、右記1項のフィルタ自動昇降スイッチを押した場合、約40秒間室内送風機が回り続けることがありますのでご注意ください。

お知らせ

- ・吸込グリルが所定の位置に停止したとき、吸込グリルが傾くことがあります。収納時に自動補正します。
- ・収納位置を補正するとき大きな音がありますが、故障ではありません。
- ・自動停止位置は、天井面から200／160／130cmのいずれかに設定できます。お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 1つのリモコンで複数台のエアコンを操作するには

- ・上記1項の操作をしたあと、エアコン№スイッチを押し動作させるエアコン№にあわせてください。
- ・▽△スイッチにより指定のエアコンの吸込グリルが動作します。

■ 快適にお使いいただくために

フィルタの掃除はこまめに

⇒ 13ページ

フィルタサインが表示したとき、冷房および暖房シーズンが終わったときには掃除をしてください。

フィルタが目詰まりすると…

- ・冷・暖房効果が落ちます。また、電気のむだづかい、運転音も大きくなります。
- ・故障の原因になります。
- ・冷房時には水滴が落ちることがあります。

室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさがないで
エアコンに無理がかかって故障の原因になることがあります。

室内の温度は適温に

冷やしすぎ、暖めすぎは健康に良くありません。また、電気のむだづかいになります。

直射日光やすき間風を入れない

冷房のときは直射日光をブラインドやカーテンで遮りましょう。窓や出入口は換気するとき以外は閉めましょう。

風向調節をじょうずに

風を長時間直接肌にあてないでください。小動物や植物にも風が直接あたらないようにしてください。

暖房時に足もとが寒いときは

天井が高く足もとまで温風が循環しにくい場合はサーキュレータのご使用をお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。

雷が鳴り、落雷のおそれがあるときは運転を止めて電源をOFFに

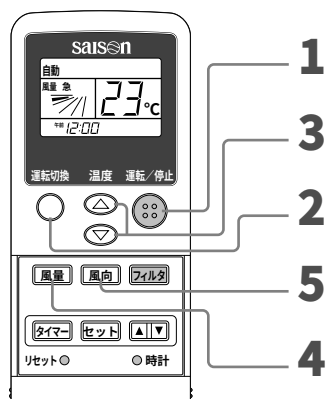
エアコンの故障の原因になることがあります。

ご使用方法〈ワイヤレスリモコン〉

■ 運転のしかた

お願い

- ・シーズンの初めや長時間停止後に運転するときは、エアコンを保護するため運転開始の12時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。(クランクケースに通電され、圧縮機を温めます) また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。(圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通電し、圧縮機を温めて、液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します)
- ・使用していない室内ユニットの電源スイッチも切らずに「ON」のままにしておいてください。
- ・同一系統内の一部の室内ユニット電源をOFFにすると、その室内ユニットから水漏れ(ドレン水のオーバーフロー)が発生します。
- ・リモコンのボタン操作は、ゆっくりと確実に行ってください。



■ 室温セットのめやす

- 冷房……………26～28℃
- 除湿……………21～24℃
- 暖房……………22～24℃
- 送風……………室温セットは不要です

- ・運転モード・温度設定・風量は、停止中でも設定変更できます。
- ・毎日同じ条件(運転モード、設定温度、風量、風向)で運転・停止を繰り返す場合は1の運転・停止操作だけでOK! リモコンには前に設定した条件が表示されます。

1 運転／停止ボタンを押す

エアコン本体の運転表示灯(緑色)が点灯し、運転が始まります。リモコン液晶部に設定状態が表示されます。

2 運転切換ボタンを押す

自動→冷房→除湿→送風→暖房の順に切り換わります。
自動モードでの運転ができない機種があります。

3 温度設定ボタンを押す

▽または△を押して室温をセットします。温度は18～30℃の範囲で、1℃単位で設定できます。

4 風量ボタンを押す

急→強→弱の順に切り換わります。(除湿運転のときは自動設定となります)

5 風向ボタンを押す

効果的な停止位置  11ページ
自動運転のとき……………中間
冷房・除湿運転のとき……………水平
暖房運転のとき……………下向

停止 運転／停止ボタンを押す

お願い

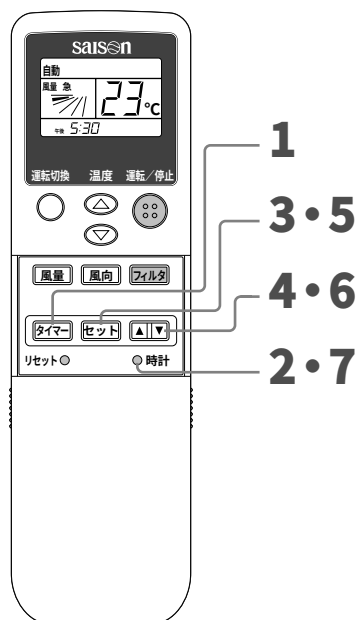
- ・冷房(除湿)、暖房運転を選択したとき、他の室内ユニットが異なった運転モードで運転している場合は選択した運転モードが点滅し、送風運転になります。運転モードを同一にしてください。(冷暖フリーマルチHMTR4は冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です)
- ・ひんぱんな「運転」「停止」をしないでください。
- ・リモコンボタンを押すときは先のとがったものなどを使用しないでください。

お知らせ

- ・温度設定ボタンを押して設定温度を上げ・下げしていくと運転が止まることがあります。これは温度調節器が働いたためであり、故障ではありません。
- ・冷房時(暖房時)、室温が設定温度以下(以上)でも快適な室温を保つため冷房(暖房)運転に入ることがありますが故障ではありません。
- ・冷暖フリーマルチHMTR4は運転中に運転モード(「冷房」→「暖房」または「暖房」→「冷房」)を切り換えますと、3分間風量が弱となります。
- ・除湿運転のときの風量は、室温に応じて自動的に強、弱、停止を繰り返します。風量ボタンによる風量の調節はできません。
- ・電源を入れて初めての運転のとき、室温が17℃以上のときは自動的に冷房運転を、室温が17℃未満のときは自動的に暖房運転を始めます。お好みに応じ運転モードや室温をセットしてください。
- ・自動運転の場合は、設定温度と室温との差に応じて「冷房」↔「暖房」を自動的に切り換え、室温を一定に保ちます。(冷暖フリーマルチHMTR4の場合)

■ 現在時刻の合わせ方

タイマーは、現在時刻を基準にセットされます。時刻を正しく合わせてください。



〔例〕 午後5時30分の合わせ方

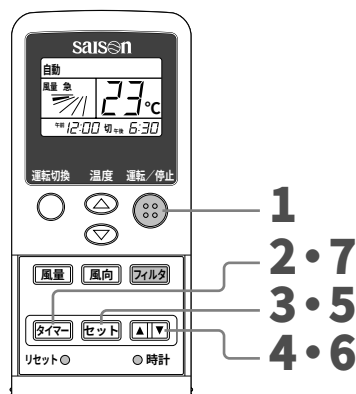
- 1 タイマーボタンを押して現在時刻のみ表示させる
(現在時刻のみ表示させているときは関係ありません)
入タイマー時刻または、切タイマー時刻が表示されていると、現在時刻は設定できません。
- 2 時計スイッチを押す
ボールペンの先などで押してください。午前または午後表示が点滅し、現在時刻が設定できます。
- 3 セットボタンを押す
時表示が点滅します。
- 4 時・分ボタン(▲または▼)を押して午後5：ーに合わせる
▲または▼を押すたびに
午前12↔午前1↔午前10↔午前9↔午前8↔午前7↔午前6↔午前5↔午前4↔午前3↔午前2↔午前1↔午後1↔午後2↔午後3↔午後4↔午後5
の順に点滅しながら切り換わります。▲は増加、▼は減少方向に順次切り換わります。
- 5 セットボタンを押す
分表示が点滅します。
- 6 時・分ボタン(▲または▼)を押して午後5：30に合わせる
▲または▼を押すたびに
00↔01↔02↔03↔04↔05↔06↔07↔08↔09↔10↔11↔12↔13↔14↔15↔16↔17↔18↔19↔20↔21↔22↔23↔24↔25↔26↔27↔28↔29↔30↔31↔32↔33↔34↔35↔36↔37↔38↔39↔40↔41↔42↔43↔44↔45↔46↔47↔48↔49↔50↔51↔52↔53↔54↔55↔56↔57↔58↔59
の順に点滅しながら切り換わります。▲は増加、▼は減少方向に順次切り換わります。
- 7 時計スイッチを押す
時刻表示の点滅が点灯に変わり、セットが完了します。(15秒以内に必ず押してください)

お知らせ

- ・「午前、午後」、「時」、「分」の点滅は各ボタンを押したあと15秒間です。この間に時刻のセットをしてください。
- ・点滅中に時・分ボタンを押し続けると早送り、または早戻しになります。

■ 切タイマーの使い方

セット時刻に運転を停止します。



〔例〕 午後6時30分に停止させたい場合

停止中の場合は

- 1 運転／停止ボタンを押す。
- 2 タイマーボタンを押して切タイマー時刻を表示させる
(表示されるまで何回か押してください)
 - ・電池を入れたあと、初めて切タイマー時刻を表示させると午後10：00が表示されます。
 - ・エアコンのタイマー/点検表示灯(GHENの場合はタイマー表示灯)が点灯します。
- 3 セットボタンを押す
時表示が点滅します。
- 4 時・分ボタン(▲または▼)を押して午後6：ーに合わせる
- 5 セットボタンを押す
分表示が点滅します。
- 6 時・分ボタン(▲または▼)を押して午後6：30に合わせる
- 7 タイマーボタンを押す
 - ・時刻表示の点滅が点灯に変わり、セットが完了します。(15秒以内に必ず押してください)
 - ・午後6時30分になるとタイマー表示が消灯し、エアコンが停止します。

■ 時刻変更

タイマー運転途中でセット時刻を変更したい場合は新しいセット時刻に従い再びタイマー運転を行います。

■ 解除

- ・タイマーボタンをゆっくりと2回押すと、切タイマー表示が消え、タイマー運転が解除され通常運転になります。
- ・タイマー運転中に運転／停止ボタンを押すとエアコンは停止となり、タイマー表示灯は消灯しタイマー運転は解除されます。

■ 入タイマーの使い方

セット時刻に運転を開始します。

〔例〕 午前8時30分に運転させたい場合



停止中の場合は

1 運転／停止ボタンを押す。

2 タイマーボタンを押して入タイマー時刻を表示させる
(表示されるまで何回か押してください)

- ・電池を入れたあと、初めて入タイマー時刻を表示させると午前6:00が表示されます。
- ・エアコンのタイマー／点検表示灯 (GHENの場合はタイマー表示灯) が点灯します。

3 セットボタンを押す。

時表示が点滅します。

4 時・分ボタン (▲または▼) を押して午前8:--に合わせる

5 セットボタンを押す

分表示が点滅します。

6 時・分ボタン (▲または▼) を押して午前8:30に合わせる

7 タイマーボタンを押す

- ・時刻表示の点滅が点灯に変わり、セットが完了します。(15秒以内に必ず押してください)
- ・午前8時30分になるとタイマー表示が消灯し、エアコンが開始します。

■ 時刻変更

タイマー運転途中でセット時刻を変更したい場合は新しいセット時刻に従い再びタイマー運転を行います。

■ 解除

- ・タイマーボタンをゆっくりと3回押すと、入タイマー表示が消え、タイマー運転が解除され通常運転になります。

■ プログラムタイマーの使い方

プログラムタイマーは、切タイマーと入タイマーを組み合わせることで1日2作動(切1回、入1回の2作動)のタイマー運転ができます。一度プログラムタイマーをセットすると毎日同一時刻に運転・停止ができます。上記に従って切タイマーと入タイマーのセットをしてください。

■ 解除

- ・タイマーボタンを押すと、入タイマー表示および切タイマー表示が消え、タイマー運転が解除されて通常運転になります。
- ・タイマー運転中または待機中に運転／停止ボタンを押すとエアコンは停止となり、タイマー表示灯は消灯し、タイマー運転は解除されます。

■ 時刻変更

タイマー運転途中でセット時刻を変更したい場合は新しいセット時刻に従い再びタイマー運転を行います。

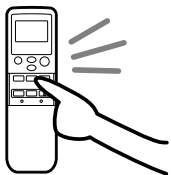
■ お知らせ

「入」と「切」のセット時刻を同一にすると毎日セットした時刻での「切」タイマー運転となります。

■ 風向調節のしかた

上下の調節

スイングルーバを動かすときは

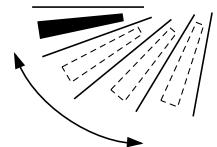


運転／停止ボタンを押してから「風向」ボタンを押してください。

- ・スイングルーバが上下に連続して動き、表示も動きます。

■ お知らせ

スイングルーバの動きと表示の動きは一致しませんが、異常ではありません。



表示が連続して動く

特定の位置で固定したいときは

動いているオートスイング表示を見て固定したい位置に表示がきたとき「風向」ボタンを押してください。

- ・オートスイング表示がその位置に停止し、続いてスイングルーバが停止し固定されます。

■ お知らせ

オートスイング表示はボタンを押すと即時に停止し、スイングルーバは遅れて停止しますが、異常ではありません。(オートスイング表示と、エアコンのルーバ動作の速さは、同一ではありません)

暖房準備中のスイングルーバの動き

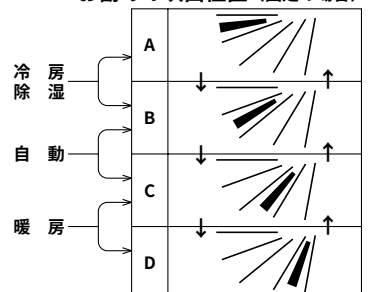


水平位置

「暖房準備」の表示が出ているときは、スイングルーバは自動的に水平位置になります。(リモコンの表示は設定位置のままです)

暖房準備が終わり通常の運転に切り換わると、スイングルーバの位置は設定位置に戻ります。

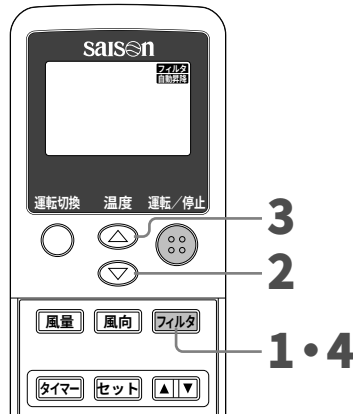
お勧めの吹出位置 (固定の場合)



D位置で固定する場合は、縦ルーバを必ず左右に振ってください。(GHEの場合)

■ フィルタ自動昇降のしかた〔ラクリーナパネル(フィルタ自動昇降付を使用の場合)〕

- △ **注意** 操作をするときは、吸込グリル動作範囲内に人がいないこと、物が無いことを確認のうえ行ってください。
吸込グリルがあたるとケガをしたり、物が破損する原因になることがあります。
- △ **注意** 吸込グリル動作中に、吸込グリルやワイヤなどに触れないでください。
吸込グリルがぶつかったり、ワイヤが巻きついたりしてケガの原因になることがあります。
- △ **注意** ワイヤは折り曲げたり、タバコなどの火に触れないでください。
ワイヤ断線により、吸込グリルやエアフィルタが落下し、ケガの原因になることがあります。



1 フィルタボタンを押す

「フィルタ自動昇降」を表示します。(左図の状態) 本体表示部タイマー／点検表示灯がラクリーナモード表示 (ON 1秒, OFF 2秒の連続点滅) をします。
・エアコンが運転中の場合はエアコンの運転は自動的に停止します。

2 フィルタ上昇, 下降ボタン▽を押す

吸込グリルが所定の位置まで下がって自動的に停止します。
下降途中で止めるときは、△を押してください。
・エアフィルタを掃除してください。

3 フィルタ上昇, 下降ボタン△を押す

吸込グリルが一旦パネルに収納されたあと3回上下に動いて収納位置の補正をしてから停止します。
上昇途中で止めるときは、▽を押してください。

4 フィルタボタンを押す

フィルタ自動昇降モードが解除され、停止状態の表示に戻ります。

お願い

- ・停止中に吸込グリルを無理に引き下げないでください。
モーターやワイヤ破損の原因になることがあります。
- ・暖房時、右記 1 項のフィルタボタンを押した場合、約 40 秒間室内送風機が回り続けることがありますのでご注意ください。

お知らせ

- ・吸込グリルが所定の位置に停止したとき、吸込グリルが傾くことがありますが、収納時に自動補正します。
- ・収納位置を補正するときに大きな音がありますが、故障ではありません。
- ・自動停止位置は、天井面から 200 / 160 / 130 cm のいずれかに設定できます。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・リモコン複数台制御の場合 (ツイン・トリプル等) は、1 回の操作で各ユニットが動作します。

■ 快適にお使いいただくために

8 ページをご覧ください。

お手入れのしかた

エアフィルタの掃除

経済的な冷暖房を行うためにエアフィルタの掃除は定期的に行ってください。

- △ **注意** 掃除をする時は必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。
内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になることがあります。
- △ **注意** エアフィルタの取付・取外しに脚立等を使用する場合は、しっかり固定してください。
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

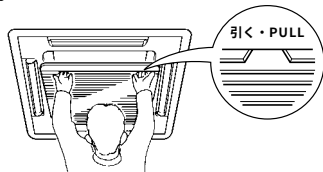
外しかた（ラクリーナパネル用以外）

各タイプのエアフィルタは次に示すそれぞれの手順にしたがって、フィルタを取り外してください。

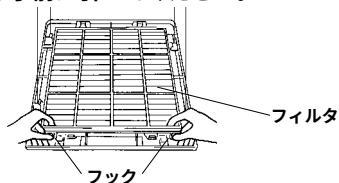
■天井埋込形コンパクト（GHTC）

■天井埋込形（GHT）

1. 吸込みグリルの切欠部（左右2ヶ所）に指をかけて吸込グリルを下に開けてください。

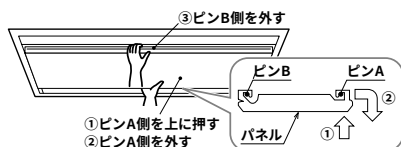


2. フィルタ下部のフック部（左右2ヶ所）を下図のように指でつまみ、少し上に押し上げながら手前に引いてください。

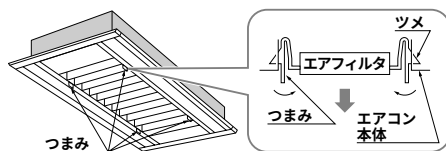


■2方向吹出し天井埋込形（GHTW）

1. 吸込みパネルの片側（ピンA側）を上押ししてください。
2. ピンAからパネルを外してください。
3. ピンB側を外し、パネルを取外してください。

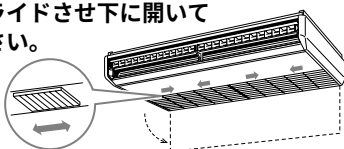


4. エアフィルタのつまみを内側に押し、ツメの部分をエアコン本体から外して、エアフィルタを外してください。

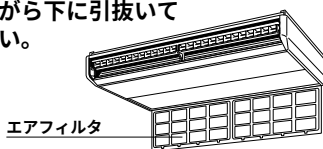


■天吊形（GHE）

1. 吸込グリルのレバーを矢印（⇒）の方向にスライドさせ下に開けてください。

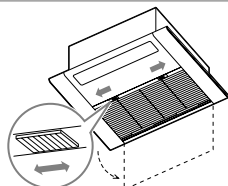


2. 吸込グリルを押えながらフィルタを手前に引きながら下に引抜いてください。

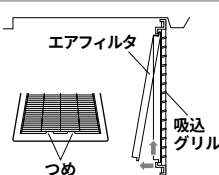


■天埋カセテリア形（GHR）

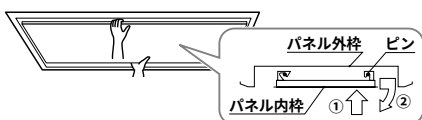
1. 吸込グリルのレバーを矢印（⇒）の方向にスライドさせ、下に開けてください。



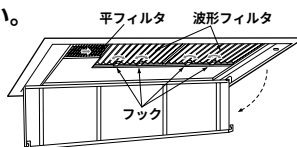
2. エアフィルタを、少し上に押し上げながら、吸込グリルの左右のつめから外し、引き抜いてください。



1. 吸込パネルを上押ししてください。
2. そのまま外側に引くと吸込パネルがピンより外れますので下に開けてください。

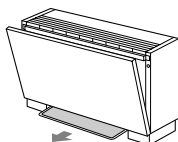


3. フックを回転させて波型フィルタをフック側から外してください。
4. 平フィルタを中央へスライドさせて外してください。



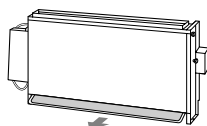
■床置形ローボーイタイプ（露出）（GHFL）

前面パネルを外し、ユニットの下側からエアフィルタを抜き出してください。



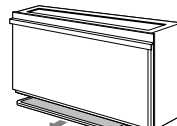
■床置形ローボーイタイプ（隠蔽）（GHFU）

ユニットの下側からエアフィルタを抜き出してください。



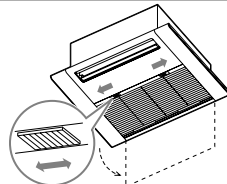
■床置形ローボーイタイプ（隠蔽・サイレント）（GHFU）

ユニットの下側からエアフィルタを抜き出してください。

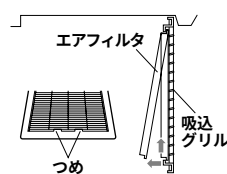


■1方向吹出し天井埋込形（GHTS）

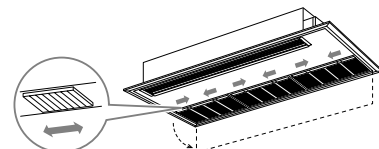
1. 吸込グリルのレバーを矢印（⇒）の方向にスライドさせ、下に開けてください。



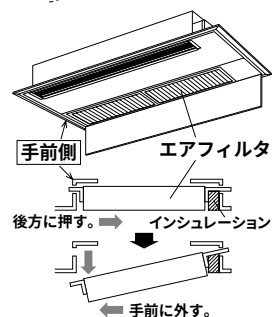
2. エアフィルタを、少し上に押し上げながら、吸込グリルの左右のつめから外し、引き抜いてください。



1. 吸込グリルのレバーを矢印（⇒）の方向にスライドさせ下に開けてください。

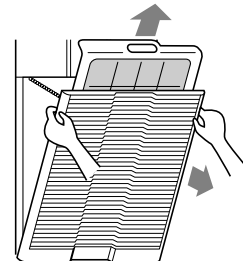


2. エアフィルタを後方に押して手前のひっ掛け部を外してから手前にずらして外してください。



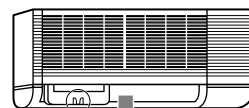
■床置形（GHFS）

吸込グリルの上側両サイドをつまんで軽く手前に引いてエアフィルタを引き出してください。



■壁掛形（GHK）

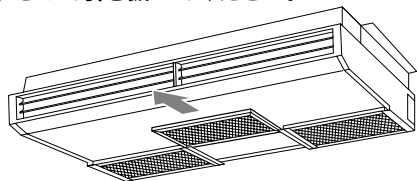
エアフィルタの下の手取部に指を入れてつまんで、下に引き抜いてください。



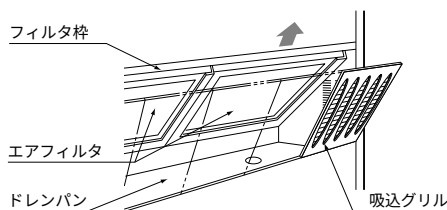
注）吹出ルーバの一番下向きは水平から約70～75度です。

■天吊耐油形 (GHES)

エアフィルタを矢印(⇒)の方向にスライドさせて引き抜いてください。

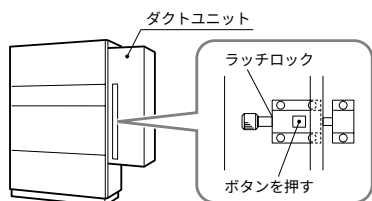


■床置形 (直吹タイプ) (GHF) ■床置形 (ダクトタイプ) (GHF)

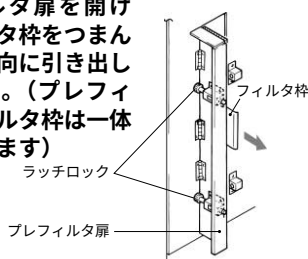


■床置形システムパッケージ (GHWU)

- 1 ダクトユニットのプレフィルタ扉に付いているラッチロックのボタンを押してロックを外してください。

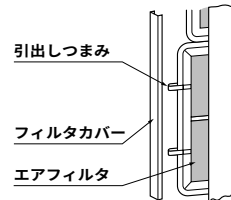


- 2 プレフィルタ扉を開けて、フィルタ枠をつまんで矢印の方向に引き出してください。(プレフィルタとフィルタ枠は一体になっています)



■床置形 (ダクトタイプ) (GHFJ900)

本体側面のエアフィルタ引き出しつまみを握り引き出してください。エアフィルタは2枚が1組になり上下2段に分かれ装着されています。



■高静圧ダクト形 (GHU)

■給気処理ユニット (GHU-HF)

■中静圧ダクト形 (GHUM)

■アンダーフロア (GAU)

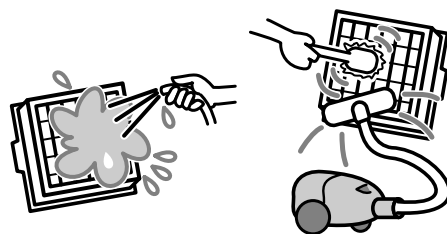
高性能フィルタは交換部品です。詳しくは17ページをご覧ください。

■直膨コイル付外気処理ユニット (GAF)

エアフィルタはエアコン設置時に取付けられますので、お買い上げの販売店から取外し方、掃除方法の説明をお受けください。

掃除のしかた

- 1 水で洗い流して掃除をします。汚れが少ないときは、軽くはたくか、クリーナでも掃除ができます。
汚れがひどいときは、ぬるま湯(30℃位)に中性洗剤を溶かし、ゆすぎ洗いしたあと、水で洗剤をよく洗い落としてください。
GHESの場合は市販の油污れ用液体洗剤(「銅やアルミには使用不可」と表示されている洗剤はさけてください)で汚れを落とし、水で洗剤をよく洗い落としてください。
- 2 エアフィルタを乾かしてから本体に取り付け、フィルタリセットスイッチを押します。(ラクリーナパネルの場合はフィルタ自動昇降スイッチの操作で自動リセットされます)

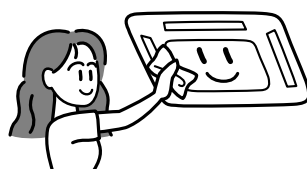


お願い

- ・直射日光にあてたり、火であぶって乾かさないうでください。フィルタが損傷します。
- ・エアフィルタを外したままで運転しないでください。エアコンの故障の原因になります。

本体のお手入れ

- ・柔らかい布でからぶきして掃除してください。汚れのひどいときは、ぬるま湯に溶かした中性洗剤でふき取ったあと、清水で洗剤をふき取ってください。



- △注意 ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などは製品をいためますので、絶対使用しないでください。



△注意

室内ユニットには洗剤スプレーや水をかけないでください。



洗剤スプレーや水をかけて清掃すると故障や、電気ショートによる感電、火災の原因になることがあります。

シーズンの終わり

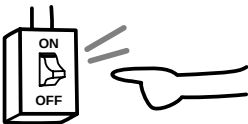
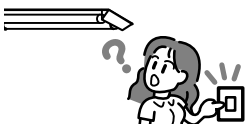
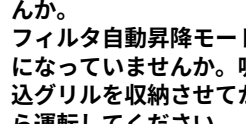
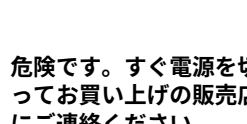
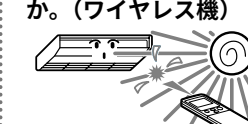
- ・電源スイッチは切らないでください。
(クランクケースヒータにより圧縮機が暖められているため、シーズンインの圧縮機トラブルを防ぐことができます)
- ・エアフィルタの掃除をして取り付けておいてください。
- ・室内および室外ユニットの掃除をして汚れを落としてください。
- ・ガスの元栓を閉じてください。

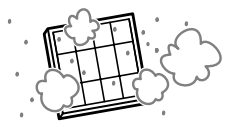
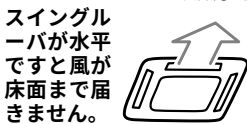
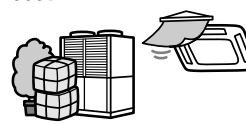
シーズンの初め

- △注意 室外ユニットの排気ガス出口、排気ガスドレン水出口をふさいでいないか確認してください。
ふさいでいると故障の原因になることがあります。
- △注意 アース線が外れていないか確認してください。
アースが不完全の場合は、感電の原因になることがあります。
- ・室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりに風の障害になる物がないか確認してください。
 - ・エアフィルタの点検をしてください。汚れていたら掃除をして取り付けてください。

故障かな？

サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

まったく運転しない 電源スイッチがOFFになっていませんか。 	停電またはヒューズ切れではありませんか。 	ラクリーナパネルの吸込グリルが下がっていませんか。フィルタ自動昇降モードになっていませんか。吸込グリルを収納させてから運転してください。 	漏電しゃ断器が作動していませんか。 危険です。すぐ電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。 	受信部に日光や強い照明光があたっていませんか。(ワイヤレス機) 
--	---	---	--	--

冷えや暖まりが悪い エアフィルタが目詰まりしていませんか。 	スイングルーバが水平ではありませんか。(暖房時) スイングルーバが水平ですと風が床面まで届きません。 	風の吸込口や吹出口に障害物はありませんか。 	冷えが悪い ・お部屋に直射日光があたっていませんか。 ・お部屋の中に思わぬ熱源がありませんか。 ・室内の人数が多すぎませんか。	暖房時に風が出ない 暖房準備中ではありませんか。  17ページ 
---	---	--	---	---

⚠ **警告** 室外ユニットの燃料ガスが漏れているときは、運転を停止し、ガスの元栓を閉めて、至急販売店にご連絡ください。漏れたままにしておくと、火災や中毒などの原因になります。

⚠ **警告** 冷媒ガスが漏れているときは運転を停止して販売店にご連絡ください。漏れたままにしておくと、酸欠事故の原因になります。

⚠ **警告** 異常臭（こげ臭い、ガス臭い等）、異常振動があるときは、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災等の原因になります。

⚠ **注意** 上記のことをお調べいただいても正常に運転しないとき、また次のようなときはエアコンの運転を止めてお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ・ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき。
- ・点検表示灯が表示したとき。
- ・冷房、除湿運転中に水が漏れるとき。
- ・室内、外ユニットの熱交換器の汚れがひどいとき。
- ・運転動作に異常があるとき。

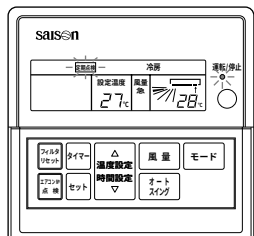
これは故障ではありません。

水が流れるような音がする。	運転開始時、運転途中での圧縮機の発停時および運転停止時「シュルシュル」「ゴボゴボ」という音が出ることがありますが、これは冷媒の流れる音です。	暖房運転中に室外ユニットから水や湯気が出る。	これは室外ユニットに付いた霜を取る（除霜運転）ときに出るものです。
停止中の室内ユニットから「シュー」「ゴボゴボ」という音が出る。	エアコンが自動的に制御を行っている音です。	運転時に室外ユニットの送風機が回っていない。	除霜運転や外気温が高いときの暖房運転では送風機を止める機能が働きます。また、冷房運転でも外気温が低くなると運転する送風機の数を自動的に制御する機能が働きます。
吹き出す風がにおう。	室内ユニットから吹き出す風がにおうことがありますが、これはエアコンの内部に付いたタバコ、化粧品、家具などのおいんです。	運転中に運転モードを切り換えたら風量が弱くなった。(冷暖フリーマルチHMTR4の場合)	運転中に運転モードを「冷房」→「暖房」または「暖房」→「冷房」に切り換えますと、3分間風量弱となります。
運転中に室内ユニットから白い霧が出る。	飲食店等で油類を多く使う場所でご使用になると、運転中に吹出口から白い霧が吹き出すことがあります。このようなときには販売店にご相談のうえ、熱交換器を洗浄してください。	「ピシ、ピシ」という音がする。	温風により樹脂部品等が伸縮する際に発生する音です。
冷房運転中に送風運転に切り換わった。	室内熱交換器の着霜防止のため、自動的に送風運転に切り換わることがありますが、まもなく冷房運転に戻ります。	運転停止又は除霜運転時に「シュ」という音がする。	エアコン内部にある冷媒切換弁が作動する時に発生する音です。
暖房運転中に運転を停止しても室内送風機が止まらない。	補助ヒータの余熱を取るため、停止後約40秒間室内送風機が回り続けることがあります。 お願い 電源を切るときは、送風機が停止してから切ってください。	ラクリーナパネルの吸込グリル下降・上昇動作中にカクン・カクン音がする。	ワイヤが糸巻に巻かれる音です。
停止直後に再運転ができない。	運転を停止してから3分間は運転／停止スイッチを押して「運転」にしても冷房・除湿・暖房運転はできません。これは圧縮機を保護する回路が働いているためです。(この間は送風運転となります)	暖房運転時、送風又は暖房準備のユニットから温かい風が出る。	暖房時に冷風が出て不快感を与えないためです。
除湿運転中風が出ない。また風量切換げができない。	除湿運転中は冷やしすぎと、湿度の上昇を防ぐため、送風機は自動的に風量強、弱、停止（GHUは弱、停止）を繰り返します。	ラクリーナパネルの吸込グリル収納時にゴト・ゴト音がする。	ワイヤのたるみを取り除く動作中に出る音です。約20秒で終わります。
スイングルーバが勝手に動く。	電源スイッチを入れた時、2回オートスイングしますが、異常ではありません。また「暖房準備」が表示されているときは、自動的にスイングルーバが水平になります。(オートスイングパネル付の場合)	電源スイッチを入れただけで運転が開始した。	停電補償が有効に設定されている場合は、停電または、電源スイッチを切る前の状態で、復電後運転を開始します。  17ページ
リモコンの運転モードが点滅している。(冷房・除湿・暖房の場合)	室内ユニットの運転モードが異なった場合に点滅し、送風運転となります。同じ運転モードで使用するか、他のユニットの運転を停止してください。(冷暖フリーマルチHMTR4は冷房・暖房の異なる運転モードで運転が可能です)	設定温度が変わらない。(設定温度表示が点滅する)	温度設定が固定されていると、▽△スイッチを押しても設定温度は変わりません。  17ページ
		リモコン操作をしても本体表示部の2つの赤色表示灯が点滅するだけで運転しない。(ワイヤレス機)	センター表示ではありませんか。別売のセンターコンソール等で制御している場合は、リモコンによる運転操作はできません。

点検表示, フィルタサインについて

〈ワイヤードリモコン〉

定期点検表示が点滅したときは

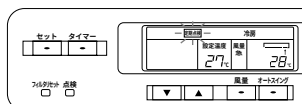


室外ユニットの定期点検時間であることをお知らせします。お買い上げの販売店に定期点検を依頼してください。

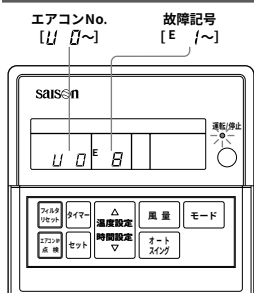
➡ 18ページ

- 定期点検をしないと室外ユニットの機種によっては延べ運転時間が500時間後に自動停止します。

・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



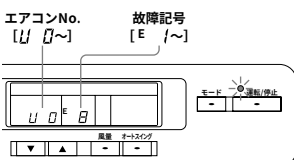
点検表示灯(赤色)が点滅したときは



- エアコンに異常が起きています。
- ・点検表示灯の点滅と同時にエアコンは停止します。
- ・時間表示部にエアコンNo.が、設定温度表示部に故障記号が表示され、他の表示灯および表示はすべて消えます。

- 「故障記号」「故障の様子」「エアコンのタイプ」「ユニットの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・運転/停止スイッチを押し、停止にしてください。

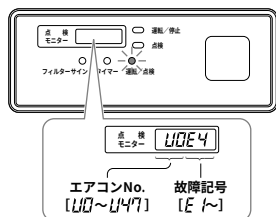
・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



〈ワイヤレスリモコン〉

■天吊形 (GHEN)

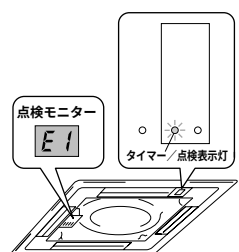
点検表示灯(赤色)が点滅したときは



- エアコンに異常が起きています。
- ・点検表示灯の点滅と同時にエアコンは停止します。
- ・本体表示部の点検モニター部にエアコンNo.と故障記号が表示されます。
- 「故障記号」「故障の様子」「エアコンのタイプ」「ユニットの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・運転/停止ボタンを押し、停止にしてください。

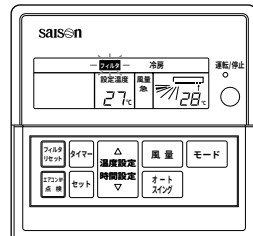
■天井埋込形 (GHTワイヤレス)

タイマー/点検表示灯(黄色)が短点滅(0.5秒点灯, 0.5秒消灯)したときは



- エアコンに異常が起きています。
- ・タイマー/点検表示灯の点滅(0.5秒点灯, 0.5秒消灯)と同時にエアコンは停止します。
- ・本体の点検モニター部にアドレスNo.および点検コードが表示されます。
- ・モニター表示は、表示時間が経過すると消灯します。
- ・モニター部に表示がでない場合は、リモコン操作又は、バックアップスイッチを押してください。
- 「アドレスNo.および点検コード」「故障の様子」「エアコンのタイプ」「ユニットの形式名」等をお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・運転/停止ボタンを押し、停止にしてください。

フィルタサインが表示したときは



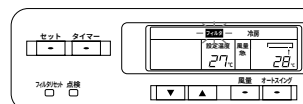
エアフィルタの清掃時期をお知らせするため、延べ運転時間が600時間になると、フィルタサインを表示します。表示したまま8時間経過すると点滅に変わります。

- フィルタサインが表示したら、エアフィルタの掃除をしてください。

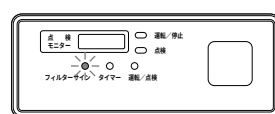
➡ 13ページ

- ・エアフィルタの掃除をしてからフィルタリセットスイッチを押して、フィルタサインを無表示にしてください。延べ運転時間がリセットされます。
- ・ラクリーナパネルの場合は、フィルタ自動昇降スイッチの操作にて延べ運転時間がリセットされ、フィルタサインが無表示になります。

・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。



フィルタサインが点灯したときは



- フィルタの掃除をしてください。

➡ 13ページ

- ・延べ運転時間が600時間になるとフィルターサインが点灯します。
- ・フィルタの掃除をしたら、リモコンのフィルタボタンを押して、フィルタリセットしてください。(フィルタボタンは1秒以上押し続けてください)

お知らせ

フィルタサイン表示までの延べ運転時間を変更することができます。お買い上げの販売店にご相談ください。

タイマー/点検表示灯(黄色)が長点滅(2秒点灯, 1秒消灯)したときは



- フィルタの掃除をしてください。

➡ 13ページ

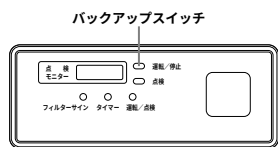
- ・延べ運転時間が600時間になるとタイマー/点検表示灯が長点滅(2秒点灯, 1秒消灯)します。
- ・フィルタの掃除をしたら、リモコンのフィルタボタンを押して、フィルタリセットしてください。(フィルタボタンは1秒以上押し続けてください)

お知らせ

フィルタサイン表示までの延べ運転時間を変更することができます。お買い上げの販売店にご相談ください。

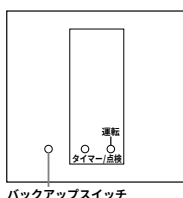
バックアップスイッチの使い方

■天吊形（GHEN）



- バックアップスイッチを押してください。
運転を開始します。
- もう一度押すと停止します。

■天井埋込形（GHTワイヤレス）



運転／停止

- バックアップスイッチを押してから2秒以内にスイッチから手を離してください。
運転を開始します。
- もう一度押すと停止します。

吸込グリルの収納

- バックアップスイッチを押してから2秒以降にスイッチから手を離してください。
・吸込グリルが上昇し、ユニット本体に収納されます。

■設定内容			
運転モード…自動	風量切換……………急	タイマー……………連続	
設定温度……23℃	オートスイング…停止（水平）		

■暖房準備について

「暖房準備」は次の場合に表示します

- リモコン表示部の「暖房準備」は次のような場合に表示します。
ワイヤレス機の場合は本体表示部の運転/点検表示灯が緑色の点滅をします。
- ・暖房運転開始のとき
冷風の吹出防止のため暖房運転開始時の室内温度に応じて室内の送風が停止の状態になります。約2～3分お待ちになれば自動的に通常の暖房運転に切り換わります。
室内温度が10℃以下のような場合には暖房運転開始に6～7分かかり、吹出空気温度も若干低い場合があります。
- ・除霜運転中（暖房運転時）のとき
室外ユニットに霜が付きやすい条件になると自動的に約1時間に5～10分間暖房運転を停止（室内・外ユニットとも送風停止）し、除霜運転を行います。除霜運転終了後は自動的に通常の暖房運転に切り換わります。
- ・暖房時に室温調節器が働いたとき
室内の温度が上がり室温調節器が働いたときは自動的に弱風になります。室温が下がると自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

暖房運転について

- ・ヒートポンプ式暖房
冷媒の動きによって室外の空気中に含まれている熱をくみ上げて室内を暖房するしくみをヒートポンプ式暖房といえます。
- ・除霜運転
ヒートポンプ式エアコンで暖房する場合、室外の温度が下がってくると室外ユニットの熱交換器に霜が付きそのままでは暖房効果が下がりますので、自動的に除霜運転に切り換えて霜を取り除きます。この間室内および室外ユニットの送風を停止し「暖房準備」を表示します。
- ・外気温度と暖房能力
ヒートポンプ式エアコンでは外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。暖房能力が不足の場合は他の暖房機を併用してください。
- ・室内温度が上がるまでの時間
ヒートポンプ式エアコンはお部屋全体を暖める温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。特に寒い朝などには早めに運転を開始してください。

■運転範囲

お願い 次の運転範囲でお使いください。この範囲外で運転しますと、保護装置が働き運転できないことがあります。

区分	条件	室内温度は…	室外温度は…	室内湿度は…
冷房運転 除湿運転	約21℃以下で長時間運転しますと機械に霜が付き、冷房・除湿運転ができないことがあります。	約21～32℃	約-5～43℃	約80%以下 高い湿度で長時間運転するとエアコンの表面に露が付いて水滴が落ちたり、吹出口から煙のような霧が吹き出すことがあります。
暖房運転		約27℃以下	約-10～21℃ 外気温が低くなると暖房能力が低下し、暖まりにくくなります。	

■据え付け・移設・点検整備について

エアコンを安全で快適にご使用いただくため次のことをご確認ください。
工事は販売店に依頼し、お客様ご自身ではなさないでください。

据 付 場 所

風通しの良い場所に据え付けられていますか？
障害物があると能力低下や運転音増大のもとになります。
冷・温風や運転音が近隣の迷惑になっていませんか？

電 気 工 事

- △注意 アース工事を行ってください。
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
 - △注意 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
- 電気工事・アース工事資格のある人が、電気設備技術基準にしたがって工事をしてください。
- エアコン専用の配線になっていますか？
 - リモコンスイッチの取り付けは正しく行われていますか？
 - ・露出配線の場合、付属のネジで固定してありますか？
 - ・リモコンコードの固定は付属のリモコンコードクランプを使用していますか？
 - ・お客様の手の届かない高さに取り付けてありますか？

転居や移設のとき

- △警告 エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。なお、取り外しや再据え付けには工事費がかかります。

点検整備について

ご使用状況や周囲の環境によっても変わりますが、エアコンを3年程度ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがありますので、通常のお手入れとは別に点検整備が必要です。お買い上げの販売店とご相談のうえ保守契約（有料）をされるようお勧めします。

■停電補償について〈ワイヤードリモコン〉

お知らせ

リモコンには停電補償の機能がついており、停電補償を有効とすることができます。（工場出荷時は無効に設定されています）お買い上げの販売店にご相談ください。

■停電補償とは

- ・停電または電源スイッチを切った後、電源が復帰した際に、停電前のリモコン設定状態で自動的に運転を再開する機能です。停電前にエアコンが停止していた場合は、復電後停止となります。
- ・ただし下記内容についてはリモコンにより再設定が必要です。
 - ①タイマー設定…キャンセルされます。
 - ②オートスイング（機能のあるリモコン）…水平位置で停止します。

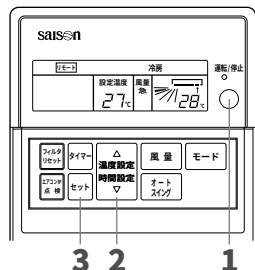
お願い

停電補償を有効に設定してある場合は、必ず運転を停止してから電源スイッチを切ってください。（運転のまま電源スイッチを切ると、電源スイッチ入と同時に室内ユニットのファンが回ります。また、電源スイッチ入の約3分後に室外ユニットが運転します。）

■温度設定固定について〈ワイヤードリモコン〉

お知らせ

下記の操作により温度設定を固定することができます。固定後は、リモコンの温度設定スイッチによる温度変更はできなくなります。



・上図のスイッチ操作部はラクリーナパネル用以外を記載してあります。

お知らせ

- ・解除方法…運転中にセットスイッチを3秒間連続押ししてください。
- ・温度設定固定中に温度設定スイッチが押された場合は、設定温度表示が4秒間点滅します。

- 1 エアコンが停止中のときは
運転／停止スイッチを押してエアコンを「運転」にする
- 2 温度設定スイッチを押す
▽または△を押して固定する温度にセットしてください。
- 3 セットスイッチを3秒間連続押する
以上で温度設定が固定されます。

電気ヒータの取り付けに際して

電気ヒータについて

- △警告 ヒータレス機に電気ヒータを取り付けられる場合は、弊社純正品を必ず使用してください。
純正品の購入については、本機お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付けについて

- △警告 電気ヒータの取り付けは専門の知識・技術を必要としますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。
誤った取り付けをされますと感電、火災などにつながるおそれがありますので特にご注意ください。

消防署への届出について

- お願い 本機が下記のいずれかに該当するような場合、電気ヒータの取り付けを計画されるお客様は、あらかじめその旨所轄消防署長に届け出て審査を受けなければならないよう各市町村の火災予防条例で決められています。所轄の消防署にご相談され所定の手続きをしてください。

届け出が必要な場合

1. 風道（ダクト）を使用する場合。
 2. 劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂、集会場、カフェ、キャバレー、ナイトクラブ、遊技場、ダンスホールなどで使用する場合。
 3. 最大消費熱量が69.8kW以上になる場合。
- (注) 上記「届け出が必要な場合」は、各市町村の火災予防条例により異なる場合がありますので、所轄の消防署にお問い合わせください。

電気ヒータについてお願い

電気ヒータ用ヒューズが働いた場合は、必ずお買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。電気ヒータ用ヒューズは、万一の異常時に火災等の災害を防止する重要な保護装置です。

定期点検について

ガスヒートポンプエアコンとは

ガスヒートポンプエアコン（GHP）は、ガスを燃料としたエンジンにより圧縮機を駆動する空調システムです。ガスエンジンを使用するため種々のメリットがあります。

- (1) エンジンの排熱を効率よく暖房に活用することによりスピード暖房、パワフル暖房が実現でき、さらに厳寒時でも霜が付きにくく霜取り運転が不要です。
 - (2) 消費電力が極めて少なく受変電設備費が軽減できます。
- しかし、自動車と同様に快適にご使用いただくためには、専門のサービスマンによる定期点検が必要です。必ず定期点検を実施してください。できるかぎり定期点検契約の締結をおすすめします。

定期点検契約とは

エアコンを長期間安心してご使用いただくためには、専門のサービスマンによる定期的な点検が必要です。当社では、年間保守契約制度（有料）を実施しておりますので、エアコンご購入時にご契約をおすすめします。ご契約されますと、所定の時間に専門のサービスマンが伺います。詳しい契約内容は、お買い上げの販売店、またはサービス店におたずねください。

定期点検項目

主な定期点検項目は、下記の通りです。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) エンジンオイル交換 | (6) 高圧コード点検 |
| (2) オイルフィルター交換 | (7) 冷媒漏れ点検 |
| (3) 点火プラグ交換 | (8) ベルトの張力、亀裂点検 |
| (4) エアクリーナエレメント交換 | (9) エンジン冷却水の点検 など |
| (5) ホース類点検 | |

エンジンオイル交換のお願い

エンジンオイル、オイルフィルターは所定の時間ごとに必ず交換してください。交換を忘れたり、指定品以外のエンジンオイルを使用しますとガスエンジンに悪影響を与え重大なトラブルの原因となります。定期点検契約を結びますと、当社のGHP専門のサービスマンがオイル交換を実施します。

オイルは、当社の指定品（MGO-Xオイル）を使用してください。

注：オイルを入れ過ぎるとエンジンに悪影響を及ぼします。
オイル交換作業は、お買い上げの販売店またはサービス店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて

保証について（保証期間は、納入日から起算して1年間です。）

この製品には保証書が付いています。

- ・保証書はお買い上げの販売店で所定事項を記入しお渡ししますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・保証期間中、万一故障した時は、お買い上げの販売店または指定のサービス店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。（保証期間経過後の修理は有償になります。）保証期間中でも有償になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
- ・良好な状態で長く安心してご使用いただくために、お客様の行う日常点検（フィルタ清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。標準的な保守点検の、「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」「主要部品の交換・修理実施周期」は、表-1を目安にされると便利です。また、代表的「消耗部品」の例を表-2に示します。なお、保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によく確かめください。

機器予防保全の目安

保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。下記は、以下のご使用条件の場合です。

- ① 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
- ② 製品の運転時間は、2,000時間/年と仮定しています。

また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ① 温度・湿度の高い場所あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ② 電源（電圧、周波数、波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用される場合。
- ③ 振動、衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。
- ④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。

切り取り線

【アンケート】下記の1～5につき、該当する項目に○印をご記入ください。

1. お客様の業種（複数回答）

1 建築・設備業	7 金融・保険業	13 学校・病院・診療所
2 製造業一般	8 不動産業	14 旅館・ホテル
3 百貨店・スーパー等大形店舗	9 運送・倉庫業	15 官公庁・公園
4 中小小売店舗	10 電力・ガス熱供給業	16 家庭・住宅
5 卸売・商社	11 理容・美容業	17 リース業
6 飲食店（含むレストラン・バー）	12 娯楽・遊戯場	18 その他

2. 購入の決定にあたって（複数回答）

1 自分でもよく検討したうえ、決定した	→3. 購入理由（3つまで）	1 省エネ
2 自分でも検討はしたが、販売店のすすめに従った		2 省スペース
3 販売店にまかせた		3 デザイン
4 知人・友人からの推薦		4 価格
5 会社の指定		5 低騒音
6 設計事務所または建築会社の推薦		6 操作性

4. 購入形態	→2の時のみ（複数回答）		→5. 2 旧製品メーカー	
	5. 1 旧製品を買替した理由		→5. 3 旧製品の使用年数	
	1 新規	1 改築にあわせて	1 三菱重工	1 5年未満
	2 買替	2 古くて故障したため	2 三菱電機	2 5年
3 買増	3 古くはないが、故障したため	3 ダイキン	3 7年	3 6年
	4 古くなったため	4 日立	4 7年	4 7年
	5 音が大きくなったため	5 東芝	5 8年	5 8年
	6 省エネタイプでないため	6 松下	6 9年	6 9年
	7 有効スペースを得るため	7 三洋	7 10年	7 10年
	8 その他（ ）	8 その他	8 11年以上	8 11年以上

【自由記入欄】 お気づきの点等ございましたらご記入ください。

表-1. 「点検周期」及び「保全周期」の一覧表

主 要 部 品 名	点検 周期	保全周期 [交換又は修理]	主 要 部 品 名	点検 周期	保全周期 [交換又は修理]
圧縮機 モーター (ファン、ルーバ、ドレンポンプ用など)	1年	20,000時間	膨張弁 バルブ (電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
		20,000時間			20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー (サーミスター、圧力センサーなど)		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年

注(1) 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。この保全期間は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

- 定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

補修用部品の保有期間について

このエアコンの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。当社はこの基準により補修用部品を調達した上修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施致します。

消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

表-2. 消耗部品の「交換周期」一覧表

主 要 部 品 名	点検周期	交換周期	主 要 部 品 名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	8年
高性能フィルター	—	1年	加湿器エレメント		5年
ファンベルト	—	3年	クランクケースヒータ		8年

アフターサービスご契約のおすすめ

当社指定のサービス会社と保守契約（有料）いただければ、専門のサービスマンがお客様に代わって保守・点検を致します。万一の故障の時も早期に発見し適切な処置を行う事ができます。

移設および廃棄について

- 転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。
- エアコンを廃棄される時は冷媒の回収などが必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。

サービスをお申し付けになるときは次のことをお買上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- ユニットの形式名：
- ご購入日：
- 異常の内容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を…E1～

- ご住所：
- ご氏名：
- 電話番号：
- 訪問ご希望日時：

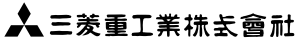
お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担当者：

ご購入日：年 月 日



冷熱事業本部 〒452-8561 愛知県西春日井郡西枇杷島町旭町3-1 TEL(052)504-9816

切り取り線

郵便はがき

4 5 2 - 8 5 6 1

愛知県西春日井郡
西枇杷島町旭町3-1

三菱重工業株式会社
冷熱事業本部

業務用空調機

ご愛用者アンケート係 行

誠に恐れ入りますが、切手を貼ってご投函下さい。

この度は、三菱重工の業務用空調機をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。今後の参考にお客様のご意見をお聞かせ願いたく誠にお手数ですが以下の項目にご記入のうえ、切手を貼ってご投函ください。ご返送頂きましたお客様には、粗品を送付させていただきます。

ご住所

〒

□□□□□□□□

(Tel)

—

—

都・道
府・県

社名・店名

部 課 名
ご 氏 名

ご購入の
販 売 店

室内機形式

据付年月

室外機形式

メーカー記入欄

□□□□□□□□

-

□□□□